



2023年1月26日

各位

会社名 第一工業製薬株式会社
代表者名 代表取締役社長 山路 直貴
(コード番号 4461 東証プライム市場)
問合せ先 取締役 管理統括 清水 伸二
(TEL 075-323-5822)

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績の動向等を踏まえ、2022年9月29日に公表しました2023年3月期の連結業績予想を修正することとしましたので、お知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

(1) 2023年3月期通期の連結業績予想数値の修正(2022年4月1日～2023年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	70,000	3,500	3,500	1,000	102.70
今回修正予想(B)	64,000	1,400	1,400	△200	△20.54
増減額(B-A)	△6,000	△2,100	△2,100	△1,200	—
増減率(%)	△8.6	△60.0	△60.0	—	—
(参考)前期実績 (2022年3月期)	62,672	4,626	4,192	2,492	244.81

(2) 修正の理由

前回予想の発表時には、車載、半導体等の市場好転の兆しが見えました。ところが、市況は悪化し遺憾ながら業績予想を下回る見込みとなります。「FELIZ 115」計画がぶれるリスクは、①原料価格の高騰、②ゼロ金利の転換、③経済の悪化でした。予測した結果に加えて、想定外のウクライナ軍事侵攻が勃発しました。原材料価格高騰やサプライチェーンの停滞による市況悪化などにより、業績基盤の新5工場の稼働率は計画の半分に落ち込んでいます。今期は、価格転嫁、高付加価値製品拡販、経費削減に注力します。そして、翌期回復に資する開発テーマの早期実現とライフサイエンス事業の確立に努めます。

(3) 株主配当予想

2023年3月期 期末配当予想(1株当たり配当金40円)に関する修正はございません。

※業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上